

## 2. 6 地下水流動の推定

### (1) 地盤構造と地下水位の関連性

図2-6-1は、地盤断面図と地下水位断面図を重ねて、地盤断面図における基盤岩の境界線を推定したものである。これより、森山町における地下水は西部では多良岳扇状堆積物起源の可能性があるが、中東部では肥前安山岩起源である可能性が高い。また、最も地下水の低下が顕著な小野地区の工業揚水井では、肥前安山岩起源の地下水を揚水している。

諫早地では、工業用水は肥前安山岩から取水し、生活揚水、農業用水は多良岳扇状堆積物からの取水を行っており水収支はバランスしている。愛野地区では、豊かな水源である竜石層が有明川付近を境に層切されていて帯水層に地下水が多く残っているため、健全な水収支を保っていると推定される。これらのことより、降雨面積の狭い肥前安山岩起源の地下水を取水し行っている森山町の水収支はアンバランスとなりその結果、軟弱粘土層は脱水されて地盤沈下を引き起こしている。

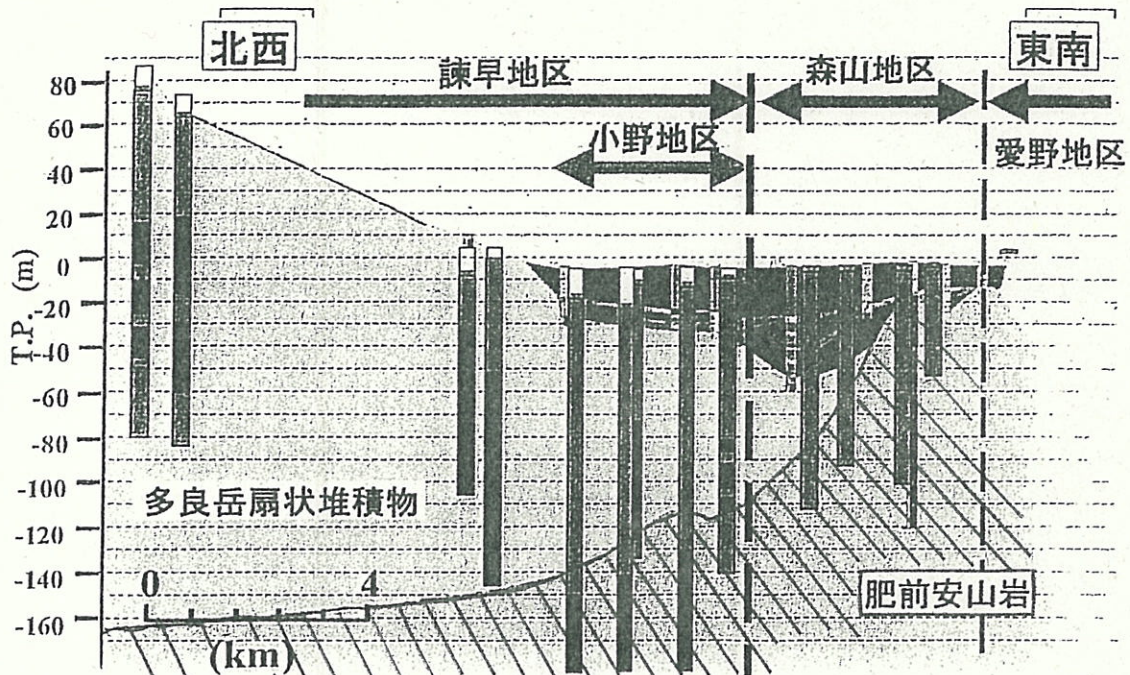


図2-6-1 地盤断面図と地下水位断面図の重ね合わせ図